はじめに……7
第一章　大震災と都市改造……21
第一節　大震災と大空襲――被害の共通性と危険性の認識／21
第二節　関東震災後の都市改革／25
第三節　住宅の不燃化対策／29
一　首都復興における耐火建築の推進／29
二　同潤会による不燃集合住宅の建設／32
第四節　不燃都市と防空都市――建築家はどのように考えていたか／43
一　日本建築学会の活動／43
二　田辺平学と不燃都市の建設／49
第二章　防空論……59
第一節　未来戦記の流行と水野広徳／59
第二節　桐生悠々と信濃毎日新聞／66
第三節　軍部の防空観／74
一　国土防空について／75

二　空の国防／78
第四節　防空法の制定／81
第三章　民防空はどのように進められていたか……93
第一節　民防空の推進／93
一　民防空に関わる内務省の組織／93
二　国民防空強化促進に関する件／94
三　家庭防火群と隣組／100
第二節　軍と内務省の関係／104
一　防空計画の設定／104
二　防空準備の促進について／107
第三節　大日本防空協会／112
第四節　東京市の防空都市計画／119
資　料／133

第四章　政府の姿勢の変化と防空の実態……139
第一節　『週報』に現われた政府の姿勢の変化／139
第二節　対米開戦前年の防空不安／145
一　国民防空指導に関する指針／145
二　大手町官庁街火災と防空／147
三　軍・民防空に関する所見／151
四　「国土防空強化に関する件」／158
第五章　民防空のための施策……165
第一節　木造家屋の防火改修／165
一　木造家屋の簡易防火改修／165
二　東京における防火改修事業／174
三　簡易防火改修の効果／178
第二節　消防対策／179
第三節　防空壕に関する施策／194
一　初期の防空壕政策／196

二　ドーリットル空襲以後／204
三　横穴式防空壕の推進／214
四　防空壕政策の問題点／227

第六章　空襲情報と疎開……239

第一節　国民は空襲についてどの程度知らされていたか／239
一　欧州における防空対策／240
二　欧州における空襲の実態／245
三　中国における空襲の実態／248
四　日本の防空対策の実状／250
五　空襲に関する具体的情報／253
六　B二九についての情報／260

第二節　膨大な犠牲者を出したのはなぜか／263
一　国民はどのように指導されていたか／263
二　疎開についての問題／270

資　料／282

第七章　問題はどこにあったか……289
第一節　軍防空担当者の見解と情報／289
一　難波三十四／289
二　欧州における空襲に基づく教訓／295
第二節　東京下町の空襲／299
第三節　民防空に関する内務官僚の証言／304
一　各時期の防空計画の内容と施行状況、防空指導に対する市民の受入れ態度／306
二　防空計画に対する町村の見解／312
第四節　言論の統制／323
おわりに……336
参考文献……351